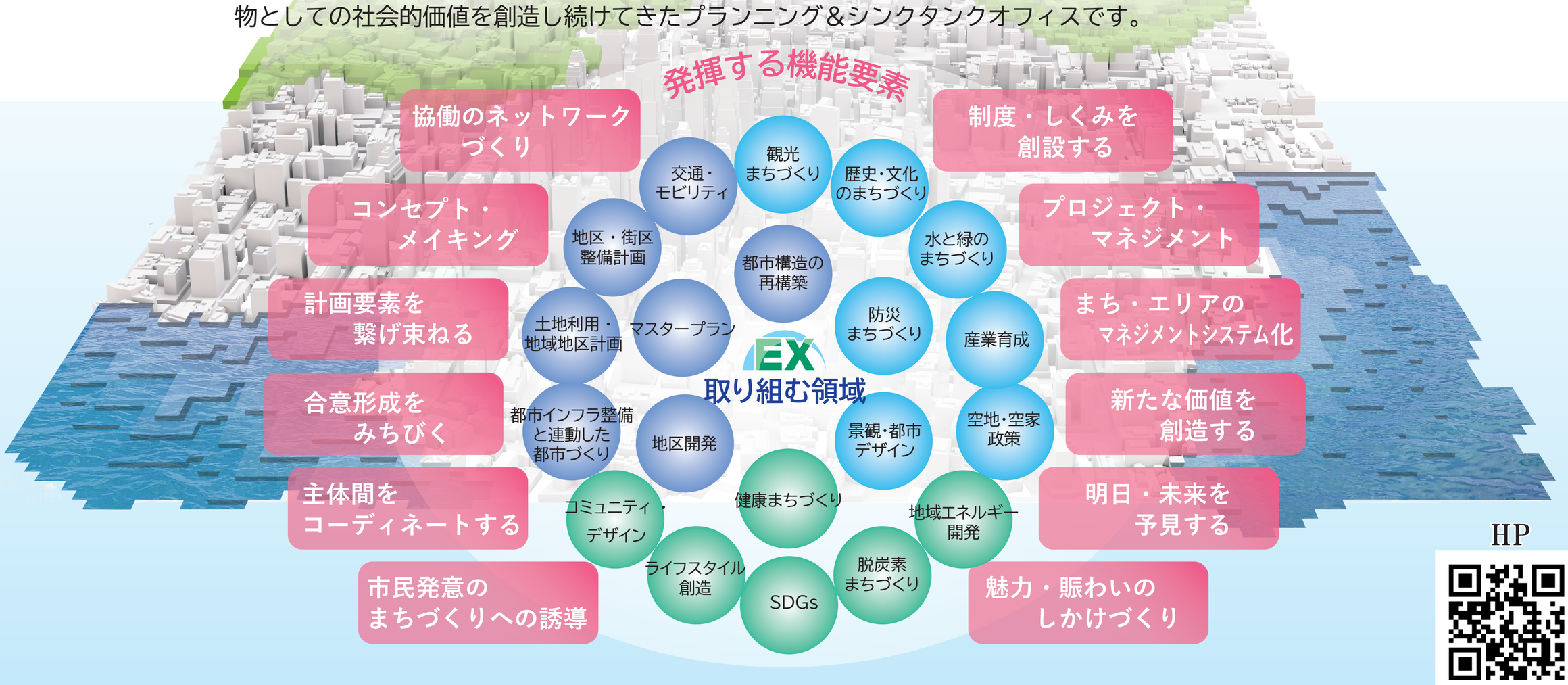
EX Research Institute Ltd.
Environmental and Regional Planning, Research and Consulting

株式会社 エックス都市研究所

都市（まち）の未来に、設立 50 年の多様な領域の実績と創造力で応えて参ります

株式会社エックス都市研究所は、1971 年の会社設立以来 50 年間にわたり、「都市・地域」と「環境」を２大中核テーマとし、時代状況の変化を先取りしつつ、多様な課題群に対し果敢に取り組み、知的生産物としての社会的価値を創造し続けてきたプランニング＆シンクタンクオフィスです。



HP

越谷レイクタウン（1988 ～ 2005）





流域の治水安全性向上に寄与する洪水調節機能を持つレイクを街の中心に配置した、魅力ある個性的なニュータウン計画

富山市コンパクトシティ 「都市構造の趨勢を踏まえたコンパクトシティ政策検討調査」（2019～）

H18-H20 における社会増減

転入ボリュームは婦中町が高く、
調整区域等にも散見

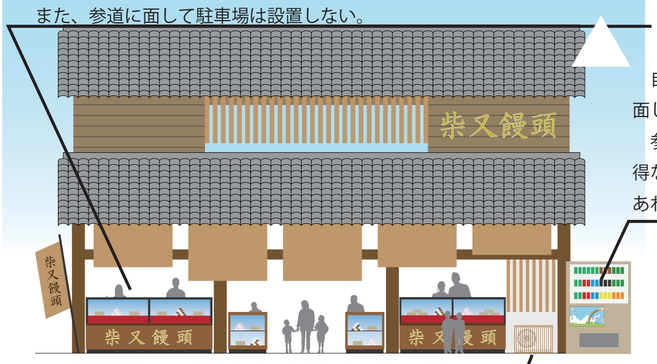
H29-R1 における社会増減

転入ボリュームは都心周辺の市街地に寄っており、
調整区域等のボリュームも減少

柴又帝釈天参道景観ガイドライン（2017）

参道周辺の街並み景観の取り組み例

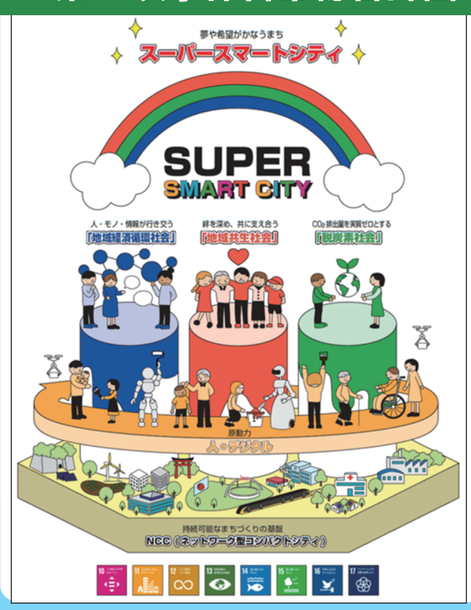
参道に面した１階部分はにぎわいの連続性をつくる用途（店舗、飲食店等）とし、開口部又はショーウィンドウを設け、通りに面して開けた店づくりに努める。
また、参道に面して駐車場は設置しない。



自動販売機は、極力参道に面して設置しないよう努める。
参道に面して設置せざるを得ない場合は、参道の雰囲気にあわせた色彩等にする。

屋外設備機器は、極力参道から見えない位置に設置し、参道に面して設置せざるを得ない場合、建具や壁面等と調和するよう目隠しや囲いをする。

第 6 次宇都宮市総合計画



人口構造の変化、国土強靭化への対応のほか、脱炭素社会への移行やデジタル化の進展など、市を取り巻く環境の変化に対応し、誰もが豊かで便利で暮らせ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現を目指した総合計画の策定を支援

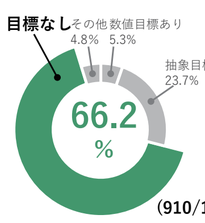
◀ 宇都宮市が目指す「スーパースマートシティ」の概念図

カーボンニュートラルの都市づくり（国土交通省都市局 2022年度～）

地方自治体の都市行政においてカーボンニュートラルに向けた取組へのプライオリティ向上が必要という課題認識のもと、自治体都市行政部局の取組の参考となる事例集を作成（2022 年度）

目標・アクションの策定状況

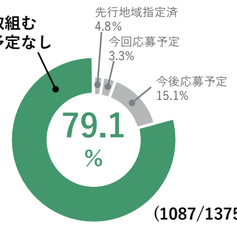
都市行政部局において 2050 年カーボンニュートラルに向けた目標やアクションについて



（910/1375自治体）

脱炭素先行地域への応募状況

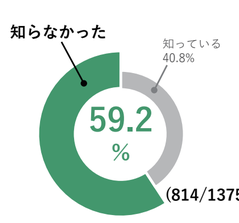
脱炭素先行地域に取組む予定について



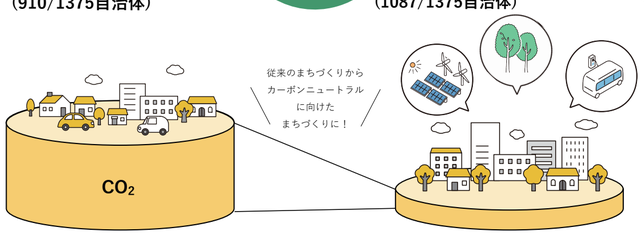
（1087/1375自治体）

まちづくりの連携の認知状況

脱炭素先行地域づくりにおいて、都市行政が行うまちづくりと連携することが求められていることについて



（814/1375自治体）



横浜市 SDGs デザインセンター運営支援（2019）

“オンデマンドバス実証実験”（旭区若葉台）





